

令和2年4月15日

青嵐寮生及び保護者各位

寮務主事 山下 進
寮務主事補 飯島 洋祐
加島 敬太
山崎 明

青嵐寮における新型コロナウイルスの対策について

青嵐寮は、新型コロナウイルスの感染防止のために、当面の間、寮内の生活規則を一部改めます。

これは、政府の専門家会議から、クラスター（集団）感染を予防するためにとるべき行動として挙げられている、3つの密（換気の悪い密閉空間、多くの人の密集、近距離密接場面での会話や発声）を避けるために行うものです。一方で、寮内では寮生に広い生活空間を提供していないので、この3密は実際には避けがたいものがあります。しかし本校では5月7日に新入生ガイダンス、8日に始業が予定されており、遠方の学生のためにも開寮が求められています。したがって、本寮としては、寮内での感染とその拡大を防止するために、寮生諸君の協力を得て、できる限りこの3密を回避する状況を作って、同6日に開寮することにしました。

生活規則の改変によって、寮生諸君の生活はかなり制限されたものになります。しかし、寮生個々が現在の社会情勢とこの感染症が引き起こす脅威を理解し、自己と他者の健康のために、この新たな規則を受け入れてくれるものと期待しています。そしてこのような困難な状況をも前向きに捉えて、この社会的自粛期間を無駄に浪費することなく、授業内容の予習復習や編入試験の対策、資格試験の勉強や個人研究の進展、あるいは企業研究の取組みなど、自らの研鑽の時間に充てて欲しいと考えています。このような時だからこそ、自らの手で実りある学生生活を作ってください。

保護者の方につきましても、感染とその拡大の防止のために、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

○開寮日 緊急事態宣言 発出地以外の寮生：5/6（水）、発出地の寮生：5/7（木）

- ・一般食堂前において、マスク等着用の確認、検温を行い、問題がない場合は寮へ誘導する。
5か所の入り口に消毒液を置き、入寮前に手指の消毒を徹底する。

○検温について

通学生と同じく、毎朝検温を行い、それを体温チェック表に記録します。朝6：40～7：00に寮内放送で呼び掛け、各自居室で検温します。この時、同時に部屋の換気のため、窓とドアを開けます。検温は土日休日にも行います。

なお、開寮までに体温計が入手できない学生を想定して、共用の体温計をその都度貸し出し、消毒して使用できるように準備を進めています。

○居室での過ごし方

換気を適宜行い、相部屋の場合、マスク等を着用して、なるべく離れてください。話をするとき、できるだけ換気の良い広い場所に移動してください。また寝るときは、頭を交互にし、顔が接近しないようにしてください。

○点呼・門限について

朝点呼は平日に、西寮・南寮の1～3年は7：15、東寮の1～3年は7：35に行います。その際は、事前に手を洗ってから、1m以上の間隔を開けて、連絡通路の方に流れるように一列に並んでください。その後、アルコールで手指の消毒をした後、食堂に入ります（点呼担当者は、この間に人数の確認をします）。この時、一切の発声は行わないようにお願いします。なお、点呼の際は夜点呼は低学年・高学年の区別なく、平日休日を問わず、20：00を門限とし、同時刻に点呼を行います。寮生への感染リスクを抑えるために、一般世間と同様に、不要不急の外出や夜間の外出を控えるための措置として理解してください。なお、特殊な事情がある場合には、寮務事務室や当直室に事前に連絡してください。しかし、アルバイトなどによる点呼時不在届けの申し出には一切対応できません。

点呼の時間は以下の通りです。

朝点呼	平日	休日	
	7:15	なし	南寮・西寮の1~3年
	7:35	なし	東寮の1~3年

夜点呼	平日	休日	
	20:00	20:00	全寮生

○食事について

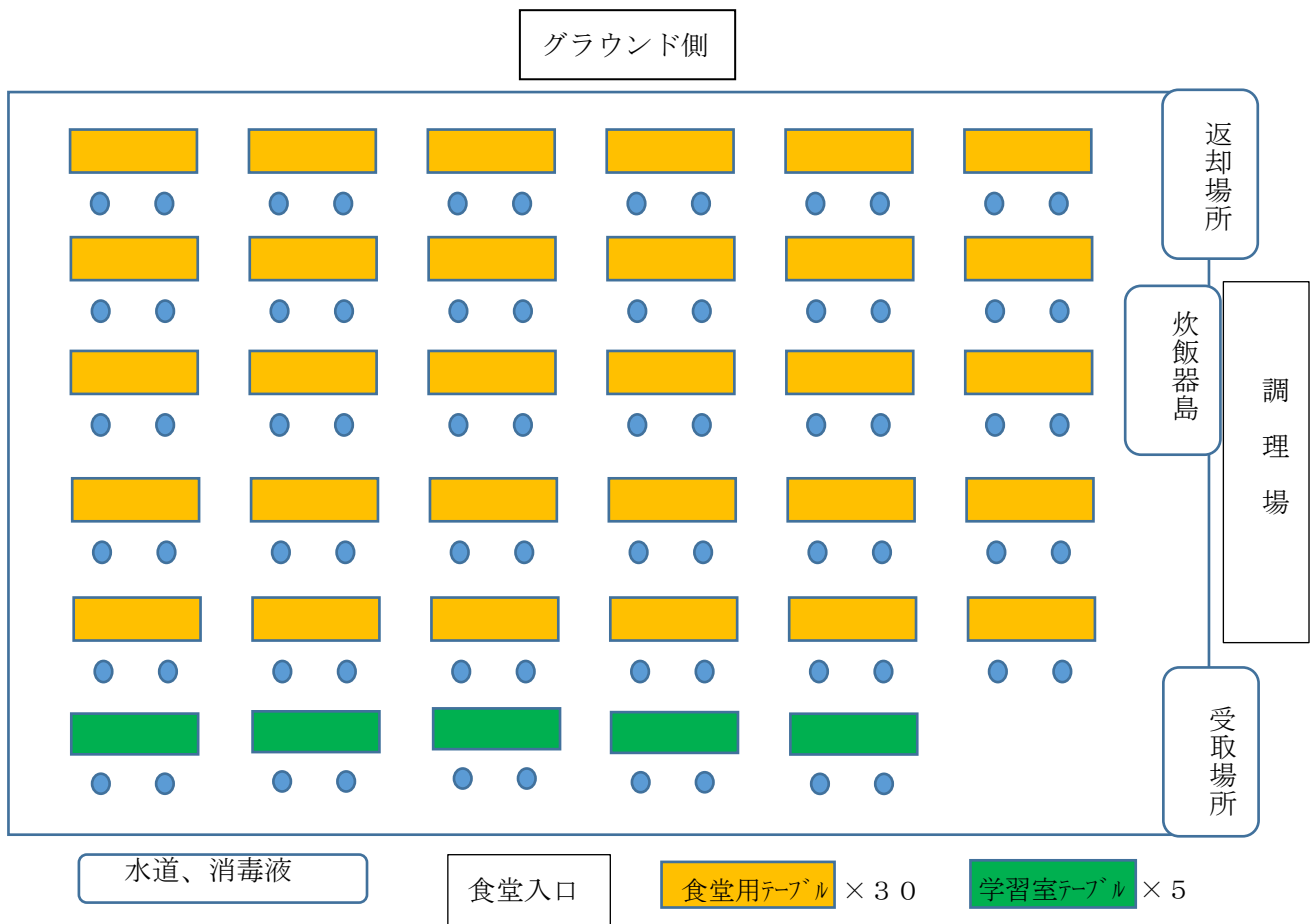
食事はローテーション（朝食、昼食は3交代、夕食は5交代）で行います。食堂は入り口と窓を開放します。食事時間前後にテーブルの消毒を行います。上記したように、1～3年生は朝食時に、事前に手を洗ってから点呼を受けた後に、アルコールで手指の消毒をして食堂に入ります。

食堂内では不要な発声を厳禁とします。図のように、座席は対面を避け、横一列に座ります。これは咳やくしゃみなどの飛沫を避ける目的があります。

また、食事は従来のバイキング形式ではなく、トレーにあらかじめ盛り付けられたものを受け取る方法に改めました。パンは焼いたものを1枚供給します。醤油・ソース・マヨネーズなどの調味料はパック製品にしました。ご飯、パン、味噌汁のおかわりは、調理師に声を掛けて、よそってもらいます。

アレルギー食材がある献立の日は、対象の学生の名を配膳場所近くに掲示しますので、トレーを受け取る前に、その旨を申し出てください。

なお、食事のローテーション表は後日配布および掲示します。



○風呂について

食事と同様にローテーションで対応し、定められた利用時間に入浴します。寮生諸君は、その上でさらに混雑するような状況を避けるように配慮してください。

同時に風呂場（脱衣所を含む）に入る人数は男子浴室15人、女子浴室4人までとします。脱衣カゴが埋まっている場合は、時間をずらしてください。遅い時間帯は混み合うことが予想されます。なるべく早い時間帯に入浴を済ませるよう協力をお願いします。なお、23:30（共用場所の消灯時間）までには入浴を完了してください。

入浴のローテーション表は後日配布および掲示します。

○部屋の換気について

朝（検温時間）・晩（点呼時間）に寮内放送で部屋の換気を呼び掛けます。寮生諸君はそれ以外にも自室の換気を行うように心掛けてください。

○マスクなどの着用について

寮内を移動するとき、また2人部屋の場合は居室においても、マスクを着用してください。マスクがない学生は、ネットなどで紹介されているマスクの作り方を参考にして、ペーパータオルやハンカチ、バンダナなどで自作のマスクを作って着用してください。

○手洗いについて

帰寮時や食堂入室前、用便後には必ず手を洗ってください。寮内の各所にはアルコール消毒液を設置していますが、先ず手を洗うことが肝要です。

また、共用部分や各居室のドアノブなどにも清掃時などに消毒液を散布させる予定です。

○発熱の対応について

検温によって37.5度以上の熱が認められたときには、即時マスクなどをして、寮務事務室や当直室に自室から電話連絡してください。他の寮生への感染拡大を避けるために、北寮（男子2階、女子3階）に隔離した部屋を用意しますので、即時移動してもらい、原則当日中に保護者に迎えにきていただきます。なお、同室のルームメイトにも発熱の有無に関わらず、同様の措置がとられます。これらの寮生の帰寮は、状況を勘案して、寮務主事が学校側と相談して決定します。

○感染者が確認された場合の対応について

保健所の指導を仰ぎ、閉寮を含めた措置を検討します。

以上は、本校の寮務関係者とリスク管理室が急遽作成した生活規則です。したがって、実際の状況を勘案して、さらに訂正を加えることもあります。

また、ご存じのように、新型コロナウイルスの猛威は各国の医療従事者や専門家でも苦心しているもので、実際に寮内にウイルスが入ってしまえば、このような措置をとっていても、防止することは難しいでしょう。したがって、寮生は日々の生活の中で、不要不急の外出を控え、手洗いやうがい、マスク等の着用を徹底して、ウイルスを寮内に持ち込まないことに注意を払ってください。よろしく願いいたします。

以 上